

## 青少年センター運営委員会 会議概要

- 1 審議会名.....平成29年度第4回青少年センター運営委員会
- 2 日.....時.....平成30年2月9日.....午後1時30分から午後3時まで
- 3 会.....場.....安曇野市役所.....3階会議室306
- 4 出席者.....内川会長、大塚委員、平林委員、三澤委員、勝野委員、中沢委員、水谷委員、  
戸塚委員、有賀委員、佐原委員
- 5 市側出席者.....蓮井課長、松岡係長、池田指導員
- 6 公開・非公開の別.....公開
- 7 傍聴人.....0人.....記者.....0人
- 8 会議概要作成年月日.....平成30年2月14日.....

### 協 議 事 項 等

#### ◇会議の概要

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ（内川会長）
- 3 生涯学習課長あいさつ
- 4 報告事項
  - (1) 11月6日 子ども・若者育成支援強調月間 啓発物（ティッシュ）の配布
  - 11月11日 ジュニアリーダー養成講座協力 3名参加
  - 11月18日 長野県青少年健全育成県民大会（大町市）事務局1名、委員4名参加
  - 11月24日 視察研修会 活禅寺北アルプス別院 8名参加
  - 1月23日 安曇野市小中高等学校生徒指導連絡協議会第3回総委員会  
内川会長、事務局出席
- (2) 12月27日、1月5日、6日 冬休み街頭巡回実施
- 5 協議事項
  - (1) 「有害環境実態調査」について
  - (2) 「センターだより3月号」の発行について
  - (3) 青少年センター講演会について
  - (4) 任期満了にともなう青少年センター運営委員の推薦について
  - (5) その他
- 6 閉 会

#### ◇協議事項概要

- (1) 「有害環境実態調査」について（事務局より説明）

（事務局）前回の会議時に早急すぎるので実施方法等を整備し、また委員全員に周知してから提案をしてほしいとの要望があった「青少年に有害な地域環境の実態調査」について、委員証、依頼文書などを整えたので2～3月の間に調査をお願いしたい。

（委員）協力依頼の文書は事前に店に出してあるのか、それとも調査に行ったときに自分たちで見せてお願いしなくてはいけないのか。

（事務局）事前には出していないので、調査に行った際をお願いをしてほしい。

（委員）ビッグなどには有害図書、薬局、靴屋、パン屋など、いろんな店舗が入っている。そのような環境の調査はどのようにしたらよいのか。子どもたちはよく行く店だと思うが。

（事務局）大型店について考えてはいなかった。個別に協力をお願いするしかない。

（委員）あやめシティーを例に言えば、その建物を取り仕切っている方の所へあいさつに行き建物の入り口にステッカーを貼らせていただいている。個々の店舗にはしていないし、同様にすればよい。

（委員）今年度はこの表にある店舗に行けば良いということか。

（事務局）コンビニエンスストアは目安として考えて頂ければよい。今年度、取りこぼした分

は次年度以降に実施すればよいと考えている。この表になくても、近所の話がしやすく協力してもらえる店でもよい。できる範囲で、できる所からでよい。

(委員) 明科では、コンビニ3件とたばこ、お酒の小売店の計5店に行った。たばこは明科高校の通学途中になるため実施した。

(事務局) 実際に店に行ったら、ずいぶん前に指定店になっていると言われることもあるかもしれないが、その際にはステッカーを見える所に貼っていただくようお願いをしていただければよい。その場合も調査1件に計上してよい。

(委員) 身分として、教育委員会から来たとは言ってはいけないのか。青少年センターと云えばいいのか。どんな身分だと名乗ればよいのか。また、この調査は聴き取りだと思うが店長がいる時にするのか。

(委員) 店長でなくても責任者ならよい。

(委員) 行っても、今日は責任者がいないから無理だと断られるのではないか。

(委員) 依頼文書が先に行っていればよいが、そうでなければ、なかなか協力は得られないと思う。

(事務局) 市で設置されている青少年センターですと名乗っていただき、協力依頼という形で来ましたというような。

(委員) とりあえず、文書を渡して、後日チェックに行くということは可能か。

(委員) 5～6分で済むのでその場でしてくればよい。

(委員) もっとしっかり、従業員への教育は徹底していますかなどと店長に聞かなくてもよいのか。

(事務局) 店長がいなくてわからないという場合、チェック項目を飛ばしていただくのも一つの方法だと思う。全部埋めなくてはいけないというものではない。大きな目的は指定店に協力していただくことだと思う。

(委員) 協力いただけますかと聞いて分かりませんと答えられたら行ったというだけでも良いのか。とりあえず、近所の1店舗だけ、行ってみるが。

コンビニは親会社に言っておくと話が早いですがフランチャイズでは店長に効いてもわからないと思うが。やはり、2回足を運べば間違いないと思う。

(事務局) 1店舗でも2店舗でもいいので、できる範囲で協力をお願いしたい

(委員) 以前、青少年センターってどこにあるのかと聞かれた。そういうセンターという場所があるわけではなく教育委員会の機構の一つとしてあると話したが良いか

(事務局) そのとおりだ。生涯学習課に設置するとなっていて、センター長が教育部長、センター次長が生涯学習課長、事務員が生涯学習課職員となっている。

(事務局) センターという箱もの、建物をイメージされることがあるが、施設ではなく仕組みとしてこういうものがあると理解してもらいたい。

(委員) 有害環境調査票の責任者の欄は誰の名前を書けばよいか。

(事務局) できるだけ記入をお願いしたいが、必ずではないので、実情に合わせてやってもらいたい。

(委員) 今年度実施すれば、来年度も継続してやると思うが、結果があるようでないような活動だが中間報告というか、会で実施状況の報告や説明はする予定か。

(事務局) 当然、県への報告は半年ベースになっている。なので会でも半年ベースで行っていきたいと思うが、11月が強化月間いろいろな月間が重なっていて報告をして、5、6月にもう1回報告する。その報告の後、この委員会で報告したいと思う。

## (2) 「センターだより3月号」の発行について

3月号紙面について、事務局より記事の説明をする。

委員からは特に意見はなく、3月発行の広報の紙面の一部として掲載を了承。

## (3) 青少年センター講演会について

以前から検討している「外国人が感じた日本、日本のライフスタイル、青少年の違い等について複数の外国人にディスカッション形式で話をしてもらおう」際の司会に松本大学教授の犬飼己紀子さんに依頼をした。パネリストは検討中。日時は3月24日(土)午前中豊科公民館大会議室、31日(土)豊科交流学習センター「きぼう」大ホールを考えている。ディスカッ

(委員) 司会者やパネリストを早く決定し、その方たちの都合の良い日にしたらよいのでは。事務局に任せる。

(委員) 時間はどれくらいを予定しているのか。

(事務局) 1時間30分くらいを見込んでいる。

(委員) 広報や集客方法はどのようにするのか。

(事務局) 各小中学校の全生徒にお知らせを配布する予定だ

(委員) 各学校ごとに一定数の動員をかけることはできないか。

(事務局) できない。

(委員) せっかく実施しても一般聴講者がほとんどいないのは残念だ。お金をかけてチラシを配っただけで誰も来ない可能性はある。

(委員) 青少年センターだよりの発行には間に合わないのか。

(事務局) 間に合わない。

(委員) 広報のお知らせ版にも間に合わないのか。

(事務局) センターだよりの締め切りより早いので無理だ。

(委員) 各PTAから何名以上出席というような要請はできないか。

(事務局) 青少年センターの各構成団体にお知らせを出して、何名以上出席としてはどうか。

(委員) パネラーも今から探すのは大変だから、このメンバーから3人くらい選ばばどうか。

それで日程も決めればどうか。今から探していたのでは間に合わないのでは。

(事務局) 今回の主旨と異なる。パネリストはあづみの国際ネットワークにお願いすれば人数はなんとかなると思われる。日本語の理解が難しいかもしれないが。日程が決まれば、3月の開催は何とかなる。ディスカッション形式なので、話のふくらまし方でどのような会になるかわからない。司会者の腕に頼るしかない。日程は事務局に任せていただき、青少年関係団体、学校に通知を出して、人を集める努力をする。みなさんも仲間に声をかけるなど協力をお願いしたい。

(委員) 日本人のパネリストもいた方がよいのではないか。外国人だけより、実際に子どもを学校に通わせている親が良いと思う。出席者はただ話を聞くだけなら、日本人がいた方が違いがわかるのでは。

(事務局) 司会者の力量によるところが大きく難しいと思うが、日本人も入れるかどうかは検討させていただきたい。質問は外国人の思う日本との違いであり日本人はこの内容に違和感を持たないと思われる。また、パネルディスカッションは見学者の意見は反映しない講演会のようなものだと思ってもらいたい。

(委員) 犬飼先生は何歳ぐらいの方か。

(事務局) 子育てを終えた50代くらいと思う。大学の教授なのでそんなに若くないと思う。

(委員) 質問は、このようには進まないと思うが、ただ日本と外国の違いを聞くだけでなく、疑問を変えていくヒントを引き出せればよいと思う。

(事務局) パネリストに日本人を入れるかどうかも含めて司会者と打ち合わせを重ね、進め方も話し合う。

#### (4) 任期満了にともなう青少年センター運営委員の推薦について

現在の委員の任期は平成30年3月31日までとなっているため、新しい委員を選任してもらう必要がある。また、要綱で委員を公募することになっているので、若干名をホームページなどを利用し公募を予定する。

#### (5) その他

(委員) 秋に市議会議員の改選があり青少年担当の議員がいると思われる。その方たちをこの運営委員会にお呼びして、青少年や生涯学習に対する意見を聞きたいと思うがどうか。

(事務局) 市議会には福祉教育委員会があり7人の議員がいるが、どのタイミングでどのようにやるのかは考えさせてほしい。

(委員) この青少年センターも発足して2年担当してきたが、センターの建物があるわけでもないが実際に相談を聞いてはいる。議員にはセンターを建設しようという考えの方もいるかもしれない。我々がやっていることに対して支援や協力をしてあげようとか、このようにしたらよいのではなど意見を伺う機会がほしい。

(事務局) 7人のうちの誰に来てもらうのかも難しい。委員会に働きかけ意向を聞きながら、全員なのか、委員長・副委員長なのか、運営委員会としてどのような討論をするのかを決定したうえで議会に働きかけていきたい。ただ、意見を伺うというだけでは難しい。懇談会の実施方法をどのようにするかを詰めたうえで実施に持っていければと思う。

(委員) 有害図書自動販売機の件で明科に一つ残っていて、何とかならないか。明科育成市民会議でも撤去活動に取り組んではいるが、市の方でも働きかけてもらい、安曇野市から有害図書自動販売機がなくなるようにならないか。素人が言っても難しい。

(事務局) 他の地区の状況を見ながら、市として要請していく必要がある。

(委員) 地区の方でも働きかけていくが。

(事務局) 土地の所有者は安曇野市在住ではない。土地を貸さないのが撤去につながる。そこから運動をやっていけばよいのだが、難しい。

(委員) 周りに住んでいる方に小学生のお子さんがあるので心配している。良い方向に行くようお願いしたい。

(委員) 次回はいつ頃か

(事務局) 3月中旬にしたい。委員の予定を教えて欲しい。

(事務局) 3月12日午後に予定する。